

【なぜ近年の屋根材は安易に塗装してはいけないのか？】

調査依頼のお電話が後を絶ちません！皆様も屋根を御確認下さい！

[事例A：近年一番問題になっている屋根材です]

正常な屋根材



異常な劣化状況の屋根材



正常な屋根材



異常な劣化状況の屋根材



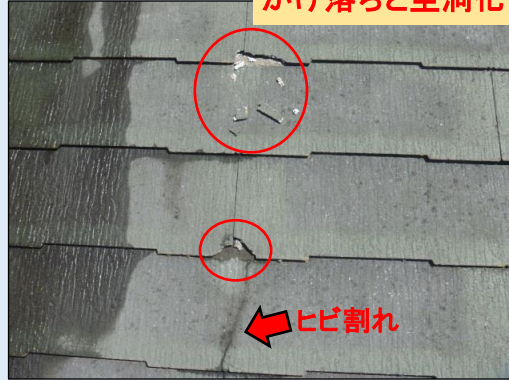
屋根材(スレート)本体が、ミルフィーユの様に層になって剥がれ崩れていく症状です。

[事例B：かけ落ち及び空洞化が多い屋根材です]

かけ落ちと空洞化



かけ落ちと空洞化



かけ落ちと空洞化



かけ落ち多発



屋根材(スレート)本体が、内部からかけ落ち空洞化していく症状です。

現在は、建材全般の劣化状況や法改正の関係性等さまざまな視点から建物のお手入れを考えていかなければいけない時代になってきました。

到底、**塗装の経験と知識だけでは、建物のお手入れに対応出来ません。**

当社は『**塗装専門店**』ではありません。『**建物のお手入れ専門店**』です。

皆様のご自宅の屋根に、このような症状がありませんか？是非、屋根をご覧になってみて下さい！

双眼鏡があると便利です。お持ちでない皆様にはお貸し出来ますので、お気軽にお申し付け下さい。



※危険ですので絶対に屋根には上らないで下さい。

このような屋根材は、塗装しても長く持ちません！密着不良を起こしてしまいます。

塗料メーカーも、塗膜の密着は、**屋根材自体が安定している事**が大前提としています。